

「大きくなつて読みやすい！！日本化粧品検定1級対策テキストコスメの教科書 拡大版（2025年5月10日 第2刷）」に誤植・誤掲載箇所がございました。

下記の正誤表の通り訂正させていただくとともに、深くお詫び申し上げます。

### [正誤表]

#### ・P38 <増粘剤>

誤) (アクリル酸/アクリル酸アルキル(C10-30))クロスポリマー

↓

正) (アクリル酸/アクリル酸アルキル(C10-30))クロスポリマー

主目的	成分例		主用途
水の 増粘・ゲル化	多糖類	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キサンタンガム</li> <li>・カラギーナン</li> </ul>	 乳液、クリーム、美容液、 ジェル、ボディ用洗浄料 など
	合成ポリマー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カルボマー</li> <li>・ヒドロキシエチルセルロース</li> <li>・(アクリル酸/アクリル酸アルキル(C10-30))クロスポリマー</li> <li>・正) レーツ</li> <li>・ポリアクリル酸Na</li> </ul>	 Body Wash

### [正誤表]

#### ・P112 <口紅表面に水滴や白い粉がついても使えるの？>

誤) ふいたように見えことを

↓

正) ふいたように見えることを

#### 口紅表面に水滴や白い粉がついても使えるの？



水滴（液状の油性成分）が表面に出てくることを「**発汗**」、表面が白く粉（油性成分の結晶）をふいたように見えことを「**発粉**」というよ。正) 見える  
どちらも長期間の放置により温度変化が繰り返されることで、配合された油性成分が出てくることが原因。使っても問題ないと考えられるけど、長期間放置していたものなら使用前においや色に変化がないか確認しよう。



「大きくなつて読みやすい！！日本化粧品検定1級対策テキストコスメの教科書 拡大版（2025年5月10日 第2刷）」に誤植・誤掲載箇所がございました。

下記の正誤表の通り訂正させていただくとともに、深くお詫び申し上げます。

### [正誤表]

#### ・P124 <①汗を抑制する「制汗」機能>

誤)	【有効成分】 クロルヒドロキシアルミニウム、焼ミョウバンなどのアルミニウム塩	パラフェノールスルホン酸亜鉛など
	【作用】 收れん	汗をゲル化して汗孔や毛孔を物理的にふさぐ

正)	【有効成分】 パラフェノールスルホン酸亜鉛、焼ミョウバンなど	クロルヒドロキシアルミニウムなど
	【作用】 收れん	汗をゲル化して汗孔や毛孔を物理的にふさぐ

### 1 汗を抑制する「制汗」機能

收れん作用や毛穴を物理的にふさぐことにより発汗を抑制します。

#### 有効成分

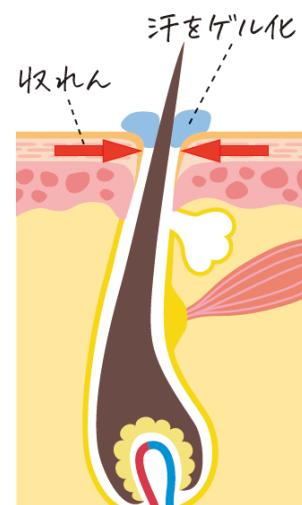
クロルヒドロキシアルミニウム、焼ミョウバンなどのアルミニウム塩

パラフェノールスルホン酸亜鉛など

#### 作用

收れん

汗をゲル化して汗孔や毛孔を物理的にふさぐ



正) パラフェノールスルホン酸亜鉛、焼ミョウバンなど

正) クロルヒドロキシアルミニウムなど

「大きくなつて読みやすい！！日本化粧品検定1級対策テキスト コスメの教科書 拡大版（2025年5月10日 第2刷）」に誤植・誤掲載箇所がございました。

下記の正誤表の通り訂正させていただくとともに、深くお詫び申し上げます。

[正誤表]

・ P150

誤) <ヘアスタリング料の種類と特徴>

↓

正) <ヘアスタリング料の種類と特徴>

〈ヘアスタリング料の種類と特徴〉  
 正) スタイリング

種類(形状)	特徴	①ヘアドライ前	②スタイリング前	③スタイリング時・後
ミスト、 ウォーター (液状) 	液体を髪に霧状にスプレーして使用するもの。 髪に水分やツヤを与えたり、髪を濡らして形を整えやすくする、寝ぐせを直す、髪の手触りをよくする	○	○	—